

「高野あゆ美著『あゆ美のキッチン』  
ー簡単な材料とレシピで日本料理/日本文化ー」出版記念会  
(2014年9月3日 於：旧総領事館事務所)

トルコで女優として活躍されている高野あゆ美氏による、トルコ語で書かれた初の日本料理本『あゆ美のキッチン』がイシ銀行文化出版社より出版され、出版記念会が開催されました。

著者・高野あゆ美氏は「2010年トルコにおける日本年」親善大使、2013年10月の大成建設主催マルマライ（ボスポラス海峡横断地下鉄）開通レセプションでは安倍総理及びエルドアン前首相（現大統領）の前で司会を務めるなど、日本・トルコの架け橋として活躍されておられます。また、当地で日本食の料理番組の司会を務めた経歴もあります。



挨拶する高野あゆ美氏

今回の書籍の出版は、ご両親が料理人であったことから、トルコの方々に日本の食文化を知ってもらいたいという、日本食・日本食文化への思い入れが深い高野さんの強い思いが契機となったそうです。トルコで入手可能な材料による料理がトルコ語で紹介されていることから、当地での日本食・日本食文化の普及にも大きく貢献されることが期待されます。



会場の様子

出版記念会には約100名のプレス関係者、日本食文化に大きな関心を有するイシ銀行会長夫人やイシ銀行幹部夫妻、日本文化ファンに加え、和歌山県ビジネスツアー関係者、日本食関連中小企業等約10名が出席しました。

冒頭、アフメット・サルジャン・イシ銀行文化出版社長、福田総領事、高野あゆ美氏が各々挨拶を行い、福田総領事はその挨拶の中で、我が国が取り組む女性のエンパワーメント政策について触れ、「女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム」に言及しつつ、トルコと同様に女性の社会進出促進に特に力を入れていること、その好例として今般の改造内閣では女性閣僚が5人登用されたことを述べると、会場からは大きな拍手がわき起こりました。



挨拶する福田総領事



カクテルの様子～鏡の間～

参加者は書籍で紹介されている日本食が提供されたビュッフェや、和歌山県ビジネスツアー一行提供の梅酒、各種醸造酢製品、醤油の味比べなどをしながら、日本食の多様な食材と素材そのものの風味とよさを引き立たせる調理法などに大きな関心を示していました。